

■開 設 日 令和7年4月1日
■許可病床数 80床
■看護職員数 約50名
■看護配置 一般病棟15:1
回復期リハビリテーション病棟13:1

■診療科目
リハビリテーション科、整形外科、内科、脳神経内科、
循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、放射線科、
脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、精神科、歯科

■部門
看護部、地域医療連携室、診療技術科、薬剤科



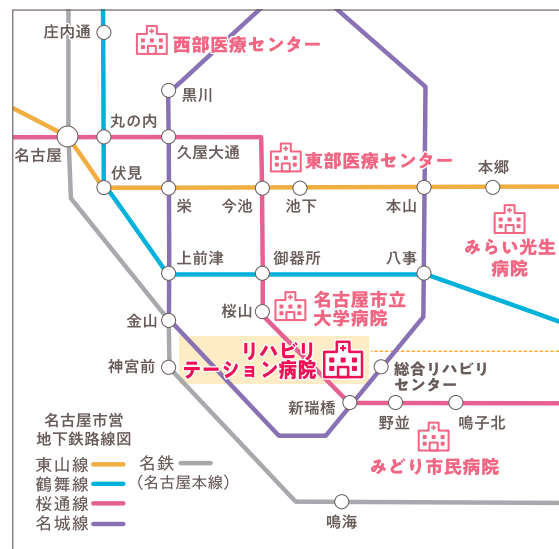
病院WEB



病院Instagram
@ncurehab



Access



■地下鉄名城線「総合リハビリセンター」下車1番出口

■金山から市バス「金山14瑞穂運動場東」行きで、
「総合リハビリセンター」下車

■新瑞穂から市バス「瑞穂区(右回りまたは左回り)」行きで、
「総合リハビリセンター」下車

名古屋市立大学病院
愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地

名古屋市立大学 医学部附属 東部医療センター
愛知県名古屋市千種区若水一丁目2番23号

名古屋市立大学 医学部附属 西部医療センター
愛知県名古屋市北区平手町1丁目1番地の1

名古屋市立大学 医学部附属 みどり市民病院
愛知県名古屋市緑区潮見が丘一丁目77番地

名古屋市立大学 医学部附属 みらい光生病院
愛知県名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

Map



Recruit



名古屋市立大学医学部附属

リハビリテーション病院

愛知県名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

[お問い合わせ電話受付時間 平日8:45-17:30(12:00-13:00を除く)]

看護師採用担当まで

TEL.052-680-9915

rehans@med.nagoya-cu.ac.jp

メール



「自分らしく生きる」を支える
思いやりあふれる看護

Nagoya City University

Rehabilitation
Hospital

Nursing Department

With lots of Smiles

名古屋市立大学医学部附属
リハビリテーション病院
看護部



Message



看護部長 山根 万知代

患者さんの「自分らしく生きる」を支える、思いやりあふれる看護を実践します。

当院看護部の「寄り添い支えるホスピタリティの提供」という理念のもと、回復期のリハビリテーションや生活援助を通して、患者さんが自分らしく生きることを支えます。在宅復帰や社会復帰にあたり、患者さんやご家族にとって最善の方法を考えるのは簡単ではありませんが、多職種で連携し、患者さんが笑顔で退院を迎えることができたとき、大きな自信とやりがいを得られます。個々の看護師の経験を看護部全体で共有しフィードバックすることで、さらなるスキルアップを図り、後進育成にも繋がります。共に考え、成長していけるよう看護部はあなたを全力でサポートします。

看護部理念

患者一人一人が自分らしい生活を送るために、
私たちは寄り添えるホスピタリティを提供します。

看護部基本方針

1. 患者さんの声に耳を傾け、安心・満足・信頼を得られる良質で安全な看護を提供します
2. 患者さんに対し適切な治療・ケアを提供できるよう多職種で協働します
3. 地域の医療・福祉との連携を図り、途切れることのない看護支援に努めます
4. 専門職として自己研鑽に努め、豊かな人間性を目指します



■看護部の特徴

在宅復帰、社会復帰に向けたリハビリテーション看護を提供してきた豊富な経験を活かし、きめ細かく個別性の高い看護を重視します。

医療DXを積極的に取り入れて看護師の働き方改革を推進します。(全病床スマートベッド導入等)

大学病院としては80床と小規模で風通しがよい点を活かし、顔の見える関係性をもったチーム医療を実践します。

■看護方式

固定チームナースングにて、担当看護師が立案した計画をもとに、チームで一貫した方針で看護に取り組みます。

■休日休暇

土・日・祝日・年末年始に相当する日数、1カ月単位変形労働制(平均38時間45分/週)、年次休暇(年間20日)、夏季休暇(5日) 慶弔休暇、産前産後休暇、育児休業、介護休暇、部分休業制度 等

■キャリアアップ

実践能力のスキルアップとともに最新の看護学の習得や倫理的思考力の向上を推進し、キャリアアップが実現できるように支援します。

看護実践能力の評価については附属病院群全体で統一したキャリアラダーを用いるため、病院が異なっても等しくキャリアの評価がされ、他病院の同レベルの職員と同じ研修を受講できます。

専門職としてのスキルアップをめざし、自身で設定した課題にチャレンジし乗り越えていくことで、自信と誇りを持って看護ケアができるよう看護部全体で支援します。

看護を実践する中で指導者とともに最適なキャリアデザインを検討し、なりたい自分を明確に描いて、設定した目標に向かって進んでいくことができるよう援助します。

■勤務体制

二交代制勤務 日勤では、指導者とともに基本的な業務を行い、習得できたところで夜勤へステップアップします。夜勤については、まず先輩についてシャドウ研修を行うことから始め、先輩とのダブル勤務を達成できたら独り立ちします。自身の成長を確認しながら着実に業務を拡大していくことができます。

Our Group

名古屋市立大学病院群の仲間が増えました！

令和5年4月より名古屋市立大学病院群の名古屋市立大学病院・東部医療センター・西部医療センターに加え、みどり市民病院とみらい光生病院が仲間入りし5病院体制になりました。令和7年4月からはリハビリテーション病院も加わりました。高度急性期から回復期、そして慢性期まで、幅広く多様性のある医療・看護を提供していきます。ますますの成長と発展が見込める病院群です。



名古屋市立大学病院



東部医療センター



西部医療センター

病床数約2,200床を誇る国公立大学では
全国最大規模の大学病院群



リハビリテーション病院



みどり市民病院

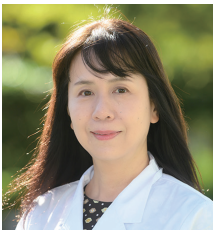


みらい光生病院

- 交流研修を通じ、共に学び合える仲間が増えました。
- 大学病院群で自分に合ったキャリアを選択できます。
- 大学病院群で一人ひとりの成長を支援します。

Message

高度なリハビリテーション医療を提供し、地域に信頼される病院をめざして



病院長 山下 純世

当院は2025年4月1日より名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院から「名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院」として生まれ変わりました。

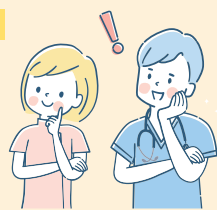
わたしたちが願うのは、地域の皆さんのWell Beingです。最新のリハビリテーション医療を提供するとともに、福祉とも緊密に連携し、患者さん一人一人が自分らしく生きていくことを支えます。また、医療に関する知識や臨床現場にねざした研究の成果を広く発信します。多様性を重視し、スタッフにとっても働きやすく、やりがいのある病院をめざします。わたしたちと一緒に、唯一無二の病院をつくりあげていきましょう。



病院理念 高度なリハビリテーション医療を提供し、地域に信頼される病院をめざします

あなたを輝かせる5つの新しい変化！

1. 最新のリハビリテーション医療を提供し、患者さんやご家族を多職種で支援！
2. 充実したサポート体制で、意欲あふれるプロフェッショナルな医療人を育成！
3. 臨床の疑問を解決する研究、学会発表や論文投稿を積極的に推進！
4. 地域住民との交流イベントやサロン活動、市民公開講座の開催で社会に貢献！
5. 多様性を認め、働きやすい環境を整備して、ライフワークバランスも重視！



リハビリテーション病院の看護3つの魅力！

1. じっくり患者さんと関わりながら看護することができる。
2. 急性期から患者さんを受け入れ、リハビリを経て、社会復帰や在宅への自立をサポートする。
3. 患者さんが回復していく姿を日々感じながら看護ができ、その回復を見守り・支えることができる。

